

ここにちはふるさと学芸館です

問 ふるさと学芸館(旧紀伊小学校)
午前9時~午後5時(月曜休館)
☎ 080-2974-4531

「136種類って、すごくないですか！？」

これって、観音寺市にお住まいの矢野重文さんが市内で発見した、私の仲間の数なんです。さて、私は誰でしょう。ヒントは、動きがゆっくりしていて、今の季節、雨やアジサイが良く似合うねっていわれます。

そうです。『かたつむり（でんでんむし）』の歌でおなじみのかたつむりです。

「カタツムリって1種類じゃないの？」と思った皆さん。想像したのは、きっとこんな姿（写真①）だと思いますが、大きさや住んでいる場所などによって、たくさんの仲間がいるんです。

1995年より、皇居に生息する陸産貝類について国立科学博物館が調査を行い、2012年までに合計19科42種が確認されています。皇居といえば、上皇后陛下が幼少期に親しんだ本として、新美南吉さんの絵本『デンデンムシノカナシミ』が紹介されました。また、古くさかのぼると「蝸牛」という演目で、狂言でも演じられています。その中のせりふの一つから、カタツムリが「でんでんむし」と呼ばれます。

れるようになったという説もあるそうです。

水無月（みなづき）といわれる6月は、旧暦では梅雨が明け、水が枯れて無くなる月であるという説や、田んぼに水を張るので「水月」が変化した説があります。この季節がくると、水田には水が張られ、水面に空や雲の動きが映ります。「でんでんむし」と歌いながら、そっと葉っぱの裏をめくってみると、今まで見たことのない発見に出会うかもしれません。

矢野重文さんは40年にわたってカタツムリの収集を続け、次々と私たちの新種を見つけ出したアマチュアの研究家です。矢野さんのコレクションの一部がふるさと学芸館の自然科学コーナー（写真②）に展示されています。ぜひ、足を運んでみてください。



写真①

写真②

学校給食 食育コーナー

6月は食育月間「食」について考えてみましょう

食育は、知育・德育・体育の基礎であり、さまざまな経験から「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実現できる人間を育てることを目的としています。

学校給食では、子どもたちが栄養バランスの取れた食事を仲間や先生と一緒に食べる中で、心と体の健康を育んでいます。さらに、健康的に過ごすための食べ方やマナー、感謝の心を身に付けることも目指しています。

ビビンバ 材料（4人分）

米3合、牛肉スライス160g、ニンニク1/2かけ、調味料A（豆板醤小さじ1/2、砂糖、酒、濃口しょうゆ各大さじ1）、ごま油小さじ1、ゴマ適量、葉ネギ15g、モヤシ150g、小松菜100g、ニンジン30g、調味料B（砂糖小さじ1/4、濃口しょうゆ大さじ1強、ごま油小さじ1/2）炒り卵（卵1個、油小さじ1/2）



〈献立〉観音寺学校給食センター
●ビビンバ ●牛乳
●ワカメスープ ●フルーツポンチ

作り方

- おろしニンニク、調味料Aを混ぜ、牛肉に下味をつける。
- フライパンにごま油を熱し①を入れて炒め、仕上げにゴマ、小口切りにしたネギを加える。別途、炒り卵を作る。
- モヤシ・小松菜はゆでて適当な長さに切り、ニンジンは千切りにしてゆで、調味料Bである。
- ご飯の上に肉・卵・野菜を盛り付けたら完成。

学校給食課 ☎ 57-6660

申 問	受 料	數 各 30人	所 満濃池森林公園	時 午前9時～正午	時 6月16日(日)	内 容 苔と植物で創作アート教室
同公園管理事務所 ☎ 0877-157-16520	各700円	(先着順)	森林の館	6月30日(木)	6月16日(日)	苔と植物で創作アート教室

申 問	注 事前申込が必要 無料	受 料	數 各20人	所 ハイスタッフホール大ホール	時 午後1時30分～午後3時	内 容 「明日を素敵に生きるには」
人会 ☎ 2517621					6月22日(土)	一般公開講演会



安藤和津氏

観音寺法人会
一般公開講演会
「明日を素敵に生きるには」

●ガーデンセミナー
アジサイの剪定

申 問	注 電話申し込み不可	受 料	數 各20人	内 所 開花後のアジサイの剪定	時 30分～午前11時45分
相談 ☎ 5月26日(日)から		500円		番の州公園管理事務所	6月23日(日)①午前9時45分

方法や管理の仕方、園芸



E info@bammosu5.com	F 0877-143-15213	B坂出緩衝緑地管理事務所	T 76210063
		坂出市番の州公園5番地	し込み

4月に瀬戸内国際芸術祭が開幕しました。伊吹島での芸術祭秋会期に向けての最新情報を届けします！

伊吹島は秋会期！

9月28日(土)～11月4日(月)

瀬戸芸通信

アーティストが伊吹島を訪問！

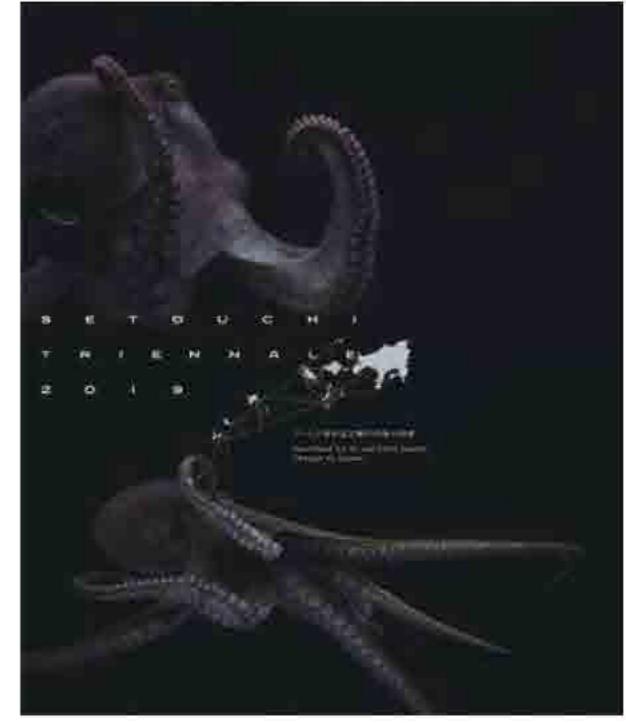
4月10～15日にアーティストの栗林隆さんが伊吹島を視察しました。長崎県出身でインドネシアを拠点に活動する栗林さんは、お母さんが観音寺市出身。どのような作品が完成するか楽しみです。また、芸術祭を盛り上げるため、市実行委員会が発足し、秋に向けて準備を進めています。



栗林隆さん（左から2人目）とアシスタントの皆さん



市内28団体が参加する実行委員会が発足



タコの写真が使われた芸術祭2019公式ポスター。
瀬戸内海の深い海の中をイメージしているそうです。